

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年8月29日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年8月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【多核種除去設備の処理水放出設備の設計管理業務における適切な時期の設計管理シート未作成について】社内業務監査において、多核種除去設備の処理水希釈放出設備および関連施設の設計管理業務について、設計の初期段階で作成することが求められている「設計管理シート(※)」が作成されていないと指摘を受けた。なお、設計計画の策定は、設計管理シートに準じた資料により審議されており、設計管理は実施されていることを確認。</p> <p>また、設計管理シートは作成済み。 今後、再発防止対策を検討。</p> <p>※設計管理シート:「設計管理基本マニュアル」において、設計活動の初期段階の、設計・開発プロセスの全体像を明確にするために、一連の設計活動における設計計画を策定し、活動を記録するための社内用記録表</p>	G II	8月25日